

美術の窓 (117)

二代目市川門之助の没年月日

大和文華館館長 浅野秀剛

「開館50周年記念特別展 I 女性像の系譜—松浦屏風から歌麿まで—」は5月8日に無事終了し、お借りした作品もすべてお返しした。私がゲスト・キュレーターを引き受けた東京国立博物館の特別展「写楽」は、4月5日～5月15日の予定だったので、「女性像の系譜」とほぼ重なるはずが、大地震のため約一か月延期し、5月1日～6月12日となったので、この原稿を書いている時点でまだ開催中である。一時は欧米からは一点もお借りできないのではという事態になったが、所蔵機関、所蔵者の格別の好意と、関係者の懸命の努力が実を結び、当初の規模と内容で開催できたことは奇跡に近いと考えている。改めて、感謝申し上げます。次第である。

私は絵師の伝記的事項について格別の興味を持ち合わせていないので、没年月日や墓所の調査はあまり行わない。しかし今回は、歌舞伎役者、二代目市

川門之助の没年月日を確定させるべく努力した。門之助は、18世紀後半に江戸で活躍した人気役者で、写楽も、第一期の背景黒雲母摺の役者大首絵に採り上げている役者である。しかし、その後は病のため休演し、その年の冬に亡くなった。その時写楽は、門之助を追善する二枚組の作品「二代目市川門之助と三代目中島三甫右衛門・初代中村富十郎」(図1)を制作刊行している。いわゆる死絵であるが、門之助が冥府で暫を演じ、閻魔大王の前で鬼を取りひくという設定である。中島三甫右衛門と中村富十郎は既に冥府にいたので、そこに門之助が乗り込んできたという趣向であった。展覧会図録では、門之助の没年月日を寛政6年10月19日としたが、実はその月日は100%確定ではない。

寛政7年1月に、前年11月の顔見世を評した役者評判記が二種類刊行された。『役者人

相鏡』と『役者恵宝参』である。両評判記とも、門之助の死を悼み、その業績を顕彰する文を掲載した。その中に、菩提所、没年月日なども掲載されている。ところが、『役者人相鏡』には11月19日没、菩提所は浅草仏立寺、『役者恵宝参』には10月19日没、菩提所は浅草幸龍寺、と記されているのである。10月と11月では大違い。私にとってその差は非常に大きい。

私が、門之助の亡くなった日を確認させようと考えたのは、写楽の追善絵が何時制作されたか知りたかったためである。10月19日没であれば、追善絵という性格上、10月中に版下絵を描いたと推定される。11月19日没であれば、それが一か月遅れることになる。写楽の作品のうち、寛政6年11月及び閏11月の顔見世興行に取材した作品は、第三期に分類される。第三期の作品で、11月1日初日の河原崎座に取材した作品のうち、7図だけ、署名が「東洲斎写楽画」となっており、他はすべて「写楽画」となっている。第一期・第二期はすべて「東洲斎写楽画」、第四期はすべて「写楽画」であ

る。したがって、第三期の7図の版下絵を描き署名した後、署名の形式を「写楽画」に変えたと考えるのが合理的なのである。

門之助の追善絵の署名は「写楽画」ということは、第三期の作品で署名が「東洲斎写楽画」となっている7図は、それより前に版下絵が制作されたことになる。追善絵の制作が10月中であれば、その前になり、当然10月中となる。その結果、必然的に、少なくともその7図は、興行が始まる前に版下絵が制作されたということになる。私は、写楽の役者絵の多くが興行の始まる前に制作されたことを証明したいのである。

菩提所は幸龍寺が正しいので、『役者恵宝参』の月日が正しいのではないと思うのが人情というもの。また、『役者人相鏡』に「十一月十九日役者附は出ながら当日明六時」に亡くなったとある。役者附とは顔見世番付のことであり、10月中に出されるものであるから、「十一月」は「十月」の誤りではと思えるのであるが、もとより決定的ではない。今は世田谷区北烏山に移転している幸龍寺に電話したところ、墓も過去帳も残っていないので分からないということであった。畏友、岩田秀行氏にお訊ねすると、山口豊山編『夢跡集』に墓碑の図が写されていると教えられ、図もお送りいただいた。ところが、そこには「寛政六甲寅年十月廿九日」と記されていたのである。話は錯綜するばかりであった。

最近になって、ホノルル美術館に、勝川春英画「二代目市川門之助の死絵」(細判、鶴屋喜右衛門版、図2)が所蔵されていることを知った。それには「十月十九日 千松院龍車日勇信士 今ちると思へは哀四つ楓」と記されている。それで、10月19日没説がだいぶ有力になったが、まだ確定とはいえないかもしれない。

図1



図2



図1. 東京国立博物館蔵 図2. 『芝居絵に歌舞伎をみる』展図録(1990年、麻布美術工芸館)より複写

季刊 美のたより No.175

平成23年8月2日

発行 大和文華館